



SAGA 2024

国スポ・全障スポ 新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

詳しくは▶

教育委員会事務局 国民スポーツ大会推進係

☎ 82- 3177

2024年 /

国スポ 10月5日▶15日

会期前実施競技 9月5日▶15日
9月21日▶10月1日

2024年 /

全障スポ

10月26日▶28日



SAGA2024国スポ・全障スポとは

2年後の2024年に開催を控えた「SAGA2024国スポ・全障スポ」は、国民体育大会の名称が「国民スポーツ大会」に変わる最初の大会となります。

国体の愛称で親しまれている国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大のスポーツ大会です。

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催されています。



県初となる若楠国体

1976年、佐賀県初の国体となる第31回国民体育大会が開催されました。若楠国体と名づけ「さわやかに、すこやかに・おおらかに」のスローガンを掲げ、スポーツの本質と県の実情に即した質実国体を目指し、多くの努力と工夫がなされました。競技は男女総合優勝を果たし、天皇杯を獲得しました。



大町町で実施される競技

「SAGA2024国スポ・全障スポ」では、正式競技から「銃剣道」と、県民の皆さんが参加できるデモンストラクション競技から「ウォーキング」が大町町で行われます。

次のページでは、正式競技として実施される「銃剣道」について詳しく紹介します。